

IV

西区計画の実現に向けて

実践プランや地域のまちづくりを進め、中期計画の目標達成に向けて取り組んでいくためには、区民、行政などが、それぞれの役割を自覚し、自己の能力を発揮して責任を果たし、お互いのパートナーシップを深めながら「協働と参画」によるまちづくりを行うことが大切です。

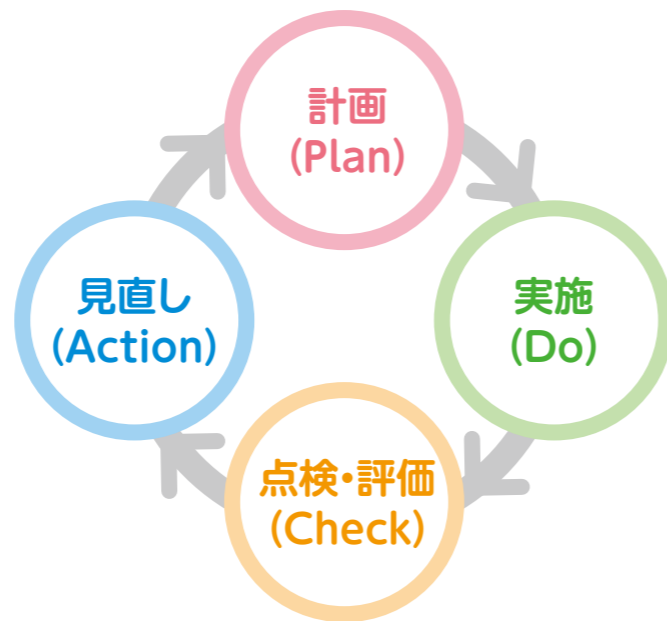


PDCAサイクル

この計画を実効性のあるものとしていくためには、計画に書かれてあることを着実に実行に移し、その進捗状況や成果を点検・評価し、それを改善して次のステップへとフィードバックさせていく仕組みが重要です。

そこで、計画の進行管理のため、①計画(Plan)、②実施(Do)、③点検・評価(Check)、④見直し(Action)というサイクル(PDCAサイクル)を用いています。

西区では、協働による進行管理を図るため、広報紙やホームページなどの媒体により、計画の情報開示に努めるとともに、区民まちづくり会議やアンケート調査などを通して、住民参加による状況の把握を行いながら、点検・評価し、施策や取り組みへ反映していきます。また、進行管理のひとつの目安として「指標」を設けています。



西区計画シンポジウム



ワークショップ

まちづくり指標

実施プランの目標値

西区の将来像の実現に向けて、区民と行政が、ともにまちづくりに取り組んだ状況や成果を共有するため、皆様にわかりやすい目安として、各実践プランの中から、代表的な取り組みの目標値(=指標)を設けました。

この度の計画においては、従来からの客観的な数値指標に加え、主観的側面からも事業の認知度を計るアンケート指標を採用し、各プランの進捗状況を把握していきます。

指標は、6つの実践プランの中から、できるだけ西区に特徴のある項目を選び設定しています。今後、それぞれの目標値をふまえながら取り組んでいくことが重要です。

■ 数値指標 ■ アンケート指標

まちの目標像	実施プラン	指標	現状	目標値 (平成27年度)
地域の連携を大切にし、誰もが安全・安心を実感できるまちづくり	1 安全で安心なまちづくり	感染症予防の普及啓発の実施箇所数	130箇所	▶ 200箇所
		西区安全安心まちづくり協定の締結数	—	▶ 100件
子どもから大人まで誰もが生き生きと元気に楽しく過ごせるまちづくり	2 次世代育成支援の推進	命の感動体験実施校数(年間)	10校	▶ 20校
		乳幼児相談への理解度(参加したことがある、知っている率の合計)	30%	▶ 50%
	3 中高年者・障がい者の支援の充実	生活習慣病予防相談者数(年間)	200人	▶ 1,000人
		「障害者安心ネットワーク(KWN)事業・活動」への理解度(参加したことがある、知っている率の合計)	13%	▶ 30%
4 地域福祉活動の充実	災害時一人も見逃さない運動の取り組み地区数	—	▶ 13地区	
	地域住民ボランティア活動への理解度(参加したことがある、知っている率の合計)	24%	▶ 30%	
地域や世代を超えた交流を育み、美しく活力のあるまちづくり	5 交流が生まれる活力あるまちづくり	西区魅力発見ツアー参加者の満足度	—	▶ 85%
		区内大学生が参加する地域行事数(年間)	46件	▶ 70件
	区内で行われる神楽舞、鬼やらい等の伝統芸能の認知率(見たことがある、知っている率の合計)	45%	▶ 65%	
	6 自然と共生した美しいまちづくり	里づくり計画の策定地区数	43地区	▶ 53地区※
クリーン作戦への参加経験率(参加したことがある率)		34%	▶ 50%	

※地区数は「こうべ農漁業ビジョン2015」の数値による